

# 日本図書館協会大学図書館部会 平成17年度 第3回部会委員会 議事要録

- 1 日 時 平成18年3月17日（金）15：00～17：00
- 2 場 所 一橋大学附属図書館 会議室（時計台棟 1階）
- 3 出席者 施設会員：森高桂子（東京学芸大学） 大森輝久（一橋大学） 茂木利夫（高崎経済大学）  
江平昭夫（首都大学） 今川敏男（一橋大学）  
個人会員：亀田俊一（和光大学） 北克一（大阪市立大学）
- 4 委任状 施設会員：秋沢久美子（駒澤大学） 飼沼敏雄（名城大学）
- 5 委員の紹介（資料1）  
塚田前委員の後任として今川委員が新たな部会長館選出委員となったことが報告された。
- 6 前回議事要録の確認（資料2）  
事務局が資料2の議事要録案を読み上げた。「7 議事（1）報告事項 1）海外学術図書館活動研究シリーズについて」の中で出された意見「図書館員が関心のある・・・」の部分で、「大学図書館員が関心のある・・・」に変更することで了承された。
- 7 議事  
(1)報告事項
  - 1) 日本図書館協会常務理事会について（資料3-1,3-2,3-3、追加資料1）  
大森委員が、資料3-1,2,3に基づいて第8,9回常務理事会、さらに追加資料1に基づいて第2回評議員会の報告を行った。
  - 2) 第20回大学図書館研究集会について（資料4-1,4-2,4-3）  
事務局が資料4-1の議事要録案を読み上げ、了承された。続いて、大森委員が資料4-2に基づき、また、事務局が資料4-3に基づきそれぞれ報告を行った。なお、今回開催では収支に余裕があったことから、次回研究集会では記録を出すこと、剰余金を還元する方策（例えば、地域で開催する研究集会に補助金を出すなど）を立てることなどを、次期部会長館への引継事項とすることとなった。  
また、研究集会を東西日本の2箇所で行ったり、その場合西日本はNDL関西館を会場とすることも可能ではないか、などの提案が出された。
  - 3) 第91回全国図書館大会（茨城大会）第2分科会について  
大森委員が昨年今年10月に開催された第91回全国図書館大会の報告を行った。なお、例年全国図書館大会分科会のために大学図書館部会から7万円を交付しているが、今回はその内28,426円の返金があった旨の報告があった。
  - 4) 第92回全国図書館大会（岡山大会）について（資料5）  
資料に基づいて、分科会企画に携わった大森委員が報告した。
  - 5) 2006年度部会事業計画案について（資料6）  
資料に基づいて大森委員が報告した。
  - 6) 次期大学図書館部会長館について  
大森委員から、「次期部会長館については、これまでのローテーション通りならば私大協からの選出で龍谷大学となる。ただし、ローテーション方式の見直しが考えられているため、まだ流動的である。」旨の報告があった。大学図書館部会規程第6条により、部会長は、国・公・私立の各大学図書館協会が推薦することになっており、そちらからの正式な文書が出された場合にはそれに従い、そうでなければ従来通りの方式により、龍谷大学に引き継ぐことが確認された。
  - 7) その他  
特になし

## (2) 協議事項

### 1) 海外学術図書館活動研究シリーズについて(資料7、追加資料2)

資料7に基づいて北委員が現在の進行状況を報告した。また、前日(3/16)に日図協から渡された追加資料2について北委員が説明した。日図協側の事務処理能力上の制限から、一時に集中して出版作業をすることには無理があること、刊行は脱稿から4～6ヶ月後になるので、シリーズ最初の刊行は早ければ今年末か来年初めになるなどの説明があった。また、査読等のために、このシリーズの翻訳に携わっている人たちにも出版企画委員会に加わってもらったほうがよいとの意見が出された。

### 2) その他

「図書館雑誌」、「現代の図書館」の大学図書館関連記事の状況について、大森委員、森高委員から報告があった。

## 【配付資料一覧】

資料1 第30期大学図書館部会委員名簿(平成18年3月17日)

資料2 平成17年度第2回部会委員会議事要録(案)

資料3-1 第30期第8回常務理事会議事次第

資料3-2 第日本図書館協会の当面の出版事業戦略について(第30期第8回常務理事会資料)

資料3-3 第30期第9回常務理事会議事次第

資料4-1 第20回大学図書館研究集会 平成17年度第2回運営委員会議事要録(案)

資料4-2 第20回大学図書館研究集会開催報告

資料4-3 第20回大学図書館研究集会 会計報告

資料5 平成18年度 第92回全国図書館大会岡山大会 分科会テーマ等提案書(素案)

資料6 2006年度部会・委員会事業計画案(大学図書館部会)

資料7 海外学術図書館活動研究シリーズ進捗状況(2006.2改訂版)

[追加資料1] 2006年度事業計画案において新たに提起したものと重点課題(日本図書館協会2005年度第2回評議員会資料)

[追加資料2] 海外学術図書館活動研究シリーズ(仮称)について(2006.3.16[日図協]事務局作成)